

2018年7月23日

生徒・保護者各位

松蔭中学校・高等学校

熱中症の予防について

夏季休暇中のクラブ活動での熱中症（熱失神、熱けいれん、熱疲労、熱射病など）の予防について下記のとおり対策を行っています。

記

1. 各クラブでは、こまめに給水することや休憩時間を頻繁に入れることを申し合わせています。
2. 体育館内には冷風扇、グラウンドおよびモーヴの広場にミスト冷却装置を設置しています。
3. WBGT(湿球黒球温度)測定値に基づき、体育館およびグラウンドのクラブ活動について運動に関する指針を定めます。WBGT 測定機器は、保健室、グラウンド、体育館アリーナ教員室の3カ所にあります。
*WBGT とは、Wet-Bulb Globe Temperature（湿球黒球温度）の略称で、気温・湿度・輻射熱から算出される「暑さの指数」です。
4. WBGT 測定値は、職員室前に掲示します。
5. WBGT 温度 31°C 以上となった場合、体育館およびグラウンドのクラブ活動については原則として中止します。
6. その他、必要な場合に顧問の判断により練習を中止または中断することがあります。

以上